

事業所名 社会福祉法人甲山福祉センター西宮市立北山学園

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

15 日

法人（事業所）理念		人が人として人とともに豊かに生きる						
支援方針		保護者と一緒に子どもたちの発達を支援します。 ①豊かな自然環境を生かし、子どもたちがのびのびたくましく育つことを目指します。②ひとりひとりにきめ細かな療育活動を提供します。③ご家族が安心して子育てできるようにサポートします。						
営業時間		8 時	45 分	17 時	20 分	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	こどもの心身の状態把握に努め、状態に応じて、食事・排泄・着脱・清潔に関する日常生活動作の修得に向けて支援します。 【食事】自園で調理した給食を提供し、いろいろな食材・メニューに触れ、食に興味を持てるようにします。安心して家庭以外の場所で食べることができるよう食事の時間を楽しみます。決まった時間に食事を摂ることで、生活リズムを整えます。食具を適切に使用できるようにとOT連携しながら、スプーン・フォーク・箸の使い方を修得できるように支援します。 【排泄】排泄・排便の記録を通してのトイレトレーニングや定時排泄を行い、排泄・排便の自立を目指します。【清潔】手洗いや消毒、着替えなど清潔への意識を高めます。【身辺整理】自分の持ち物を自分で片づけたり、準備するなどの身辺の整理への意識の向上を目指します。春夏秋冬の季節を行事や気候などとおして知り、四季を感じる。						
	運動・感覚	こどもの特性や発達段階に応じた運動あそびやリズムあそびを提供します。歩く、走る、跳ぶ、登る、降りるなどの日常的な活動の中で目と手と体の協調性を高めます。OTと連携しながら、あそびの中で体を動かす楽しさを知り、意欲へと繋げます。継続的に取り組み、体力や運動機能の向上を図ります。園庭やホールなど広い場所で体を動かして遊び、情緒の安定やボディイメージを高めていきます。また、感覚特性に配慮した感覚遊具あそびや感覚あそびを取り入れます。月に一回、近くの降園に散歩へ出かけ、自然に触れ、探索や発見する楽しさ、手を繋いで歩くことや集団の中でペースを感じて歩くことを学びます。						
	認知・行動	あそびを通して、こども自身で考え、感じ、新たな気づきが得られるように活動の機会を提供します。自分から「してみたい」「試してみたい」と思えることや夢中になって遊び込むことができるような環境を設定します。こどもが「できた」と感じた時に嬉しい気持ちを相手と共有し、次への活動の意欲や自信に繋げます。絵本の読み聞かせ、運動あそび、リズムあそび、感覚遊具あそび、感覚あそび、制作、クッキング、散歩などの保育内容を通して、指示の理解、色の理解、ことばの意味の理解、自分で考える力、次の活動への意識や見通しなどの力を育む。						
	言語 コミュニケーション	こどもの伝えたいという気持ちを育みながら、こどもが安心して他者と関われるよう支援します。こどもの状態に合わせて、写真カードや絵カードを用いたコミュニケーションやサインや身振りなどの非言語的なコミュニケーションを用いてやりとりを支援します。豊かな経験や他者との共感を通し、語彙を広げ、コミュニケーション力の向上を目指します。発達段階に応じてSTと連携し、個々の表現力を高める取り組みをします。						
	人間関係 社会性	こどもたち一人ひとりの思いに寄り添い、身近な大人との信頼関係を築き、一緒に活動する心地よさや人への安心感を育てます。周囲の大人や友だちと楽しく関わる経験を通して、自分の気持ちや相手の気持ちに気づき、人との関わり方を知ります。少人数でのグループ活動を通し、順番を待つことや集団での簡単なルールの理解など、集団参加できるようサポートをします。「できた・嬉しい・楽しい」などの気持ちを感じることを積み重ね、自己肯定感を育てていきます。						
家族支援		保護者の日々の子育ての悩みや支援について相談等を行い、具体的なアドバイスを行います。療育や関わり方の学習会やペアレント・トレーニングなどを通して家族が楽しく地域の中で暮らせるようにサポートします。家族やきょうだい児も一緒に参加し、家族で楽しめる行事を実施します。親子で参加するプログラムを設定し、グループ懇談を実施します。父親を対象とした参観や学習会の実施、敬老参観を設け、祖父母を対象に園や子どもの様子を知ってもらう機会とします。			移行支援		保護者が、こどもにとってよりよい進路先を選択できるように学習会や相談会を実施します。学校見学に職員が同行したりし、保護者が必要な情報を得られるようにサポートをします。卒園児保護者の話を聞く機会等を持ち、保護者が卒園後のイメージを持てるようにします。就園・就学などの進路先に向けて、引継ぎを行い、本人やご家族が安心して移行できるようサポートします。	
地域支援・地域連携		公開療育、公開講座、発達・療育に関する相談会、就学前のお子様を対象とした親子教室などを実施し、地域支援、地域連携の強化を図ります。法人の子育て広場で子育て講座をしたり、相談を受けたりし、地域の子育てサポートをします。必要に応じて、医療や関係機関と連携を図ります。保育所等訪問や相談支援員と連携して、障害に関する理解を深め、よりよい支援に繋がります。			職員の質の向上		法人や外部の研修などを組み込んで、職員の経験、能力に応じた個人の年間の研修計画を立てて受講していきます。目標管理、施設間研修（他の児童発達支援センター、法人内他の保育園、児童発達支援事業所など）、パート職員を含む療育前後のミーティングや担任会議、ケース会議の開催、専門職との支援の振り返りを行い、療育支援の質の向上を図ります。	
主な行事等		入園式、夏祭り、運動会、発表会、卒園式 端午の節句、七夕、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭りなどの季節の行事。 親子あそび、園外保育など☑						